



SERVICE CLUB TO THE YMCA

Nagoya GRAMPUS

名古屋 グランパス ワイズメンズクラブ

NAGOYA YMCA 5-29KAMIMAEZU2-CHOME NAKAKU,
NAGOYA 460 JAPAN

- ① 国際会長標語 In sharing we have forever “いつもわかち合いの心を”
② アジア会長標語 Think ASIA think YSDOM “考えようアジアとワイズ”
③ 日本区理事標語 Create a new age “創造しよう新時代”
④ 中部部長標語 伸ばそう中部にワイズの輪
⑤ 会長標語 温かい心で、まず右手をあげよう。



1993年 11月号

〈今月の聖句〉

人を裁くな、あなたがたも裁かれないようにするためである。あなたがたは、自分の裁く裁きで裁かれ、自分を量る秤で量りとえられる。あなたは兄弟の目にあるおが屑は見えるのに、なぜ自分の目の中の丸太に気づかないのか。

(マタイによる福音書 第7章1節～3節)

強調月間:IBC・YEEP

グランパストーク

平家物語と平曲

尾崎 史忠

鎌倉時代前期に信濃前司行長が作者とされる軍記物「平家物語」が完成しました。そして、平家の興亡を記した流麗・重厚なこの文を平家琵琶を使い語り聴かせるものを平曲といえます。

江戸期、尾張九代藩主徳川宗睦公は文化振興に力を入れ、長い年月の間に少しずつ誤りの生じていた平曲を正しくする為、京都より

平曲の名手萩野検校(けんぎょう)を招き、整譜事業を行いました。長い年月をかけて完成した譜本を「平家正節(へいけまぶし)」といえます。

萩野検校の子孫になる為、当家では、「平家正節」を大切に護り保護しております。現在わが国で、平曲を語れる検校は名古屋だけです。文化の秋の日、本棚に眠っている百科辞典を取り出し、文化の再発見をしてみても如何でしょうか。

(次回は加藤道子姉です。11月17日までに吉田一へ)

1993年11月例会のご案内

第一例会

と き; 11月8日(月)19時～21時
と こ ろ; 名古屋不二パークホテル
TEL 962-2289
プログラム;

卓話 “骨髄バンクについて”

講師: 大谷 貴子氏

ドライバー: 尾崎史忠君・アシスト: 高橋栄造君

講師紹介; 大谷女史は現在財団法人骨髄移植推進財団において評議員をされておられます。女史御自身も病身の身となり、骨髄の移植を受けられ健康を取戻してみえます。当日はバンクへの登録を受けますので、知人・友人の方もお連れ下さり多数の御登録をお願い申し上げます。欠席者は11月6日(土)の正午までにYMCA(TEL 321-1600 FAX 331-6739連絡先、社体 木野村主事へ)連絡下さい。

第二例会

と き; 11月24日(水) 19時～20時30分
と こ ろ; 名古屋YMCA(上前津)
プログラム; '94プログラムについて他

《国際協力街頭募金》

と き; 11月14日(日) 13時～15時頃まで
と こ ろ; 名古屋市内 栄、名駅、熱田神宮他
ご奉仕いただける方には11月8日第1例会で詳細をお知らせします。

グランパスクラブとしての“ワイズの日”(P4参照)行事としますので多数の参加をお願いいたします。

9月26日現在	例会出席状況				BFポイント		クラブファンド(10月)	
	在籍者	23名	第1例会	18名	当月・切手	—	ニコBOXノート	—
	例会出席者	21名	第2例会	14名	当月・現金	—	ファンド	—
	当月出席率	91%	部会他	10名	累計	—	合計	—

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”
＝強い義務感を持つ。義務はすべての権利に伴う＝

10月第一例会報告

10月12日(火)

名古屋YMCA AVホール

《チャリティーランの歴史と意義》

講師 チャールズ・ケント、ウィルソン氏

10月第一例会は、45周年になる名古屋クラブと合同となりワイズの大先輩ということで、日頃活発な若手グランパスメンバーは開会前から皆やや緊張気味で、名古屋YMCA 3FのAVホールに集合しました。

この日はテレビ等で幅広く活躍されているチャック・ウィルソン氏(本名チャールズ・ケント・ウィルソン)を招いて、東京ですでに7回も開催されているインターナショナル・チャリティーランについてその趣旨と活動状況のスピーチをしていただきました。

ウィルソン氏は在日年数も長く、又相撲や柔道のインストラクターで活躍されてタレントよりもスポーツでスピーチについても自分なりのしっかりとした主義を持った方と出席したワイズメン・メネットは皆思ったと思います。

さて、本題のチャリティーランのことですが、東京は皇居周辺道路での開催は今年で7回を数え年々参加人員も増えているとのことでした。

ウィルソン氏としては、今後東京だけでなく九州、中国、関西、中部、東北の各地の主だった都市での同時開催を何とか実現したいと語っていました。

チャリティーランの目的は心身にハンディキャップを持った子供たちのキャンプと野外活動、スポーツ活動に寄与するために参加チームの参加費の全額を当てるとの事です、また運営組織としてはYMCA国際賛助会名誉委員の各国在日大使ならびに外資系会社、皇居周辺で活躍されている千代田走友会、東京YMCA等があたりチャック氏の友人であるケント・デリカット氏、アグネス・チャン氏ま

た電通もスポンサー等で協力しているとの事です。

当地名古屋では土地柄もありなかなか東京のようなことはすぐには出来ないかもしれないが何とか名古屋での開催を目指し、それに対してチャック氏も全面的に協力を惜しまないとの考えで、我々ワイズメンも初めての企画でもあり難問も多いと思いますがチャック氏の熱意に報いたいと思います。チャック氏の話の後、名古屋クラブとのティーパーティーでチャック氏も参加しておいしいサンドイッチをいただきながらチャリティーランについてなごやかに話がすみ20時に散会となりました。散会后グランパスのみでバザーについての打ち合わせを行います10月7日に準備会を行うこと、10月24日南山バザーへの準備の為、前日に南山Yで準備試食会を行うこと、当日の出席確認等を行いなした。

クリスマス 祝会のご案内

と き：12月5日(日)P.M.4:00~7:00

ところ：異人館倶楽部 2階 Orgy House

中区栄四丁目8-8

TEL 052<241>5870

会 費：大人 6,000円

中学・高校生 3,000円

小学生 1,000円

以下 無料

プログラム：立食パーティー

プレゼント交換

ゲーム

オークション

卓 話 など

皆んなできてネ!





OGCHONクラブメンバーと記念撮影

OGCHON クラブ訪問報告

クラブ初のIBC締結となるか？ 韓国への「お見合いツアー」が去る10月1～3日超ハードスケジュールの中で行なわれました。

OGCHON（沃川）は韓国のほぼ中央にある大田市より車で40分位離れたところで、日本の郡にあたる地名です。

OGCHONクラブはメンバー数28名、設立3年目の若いクラブですがキリスト教会を中心に熱心なボランティア活動を実践されている様です。

10月2日の夕刻に大田万博会場で大田クラブの方に紹介を受け会場内で会食後、一緒にウォーターショーを見学し、ホテルで22時頃より懇談を行い、OGCHONクラブからは是非IBCの締結をと言う申し出をいただきました。グランパスとしては帰国後クラブに再度計って正式な返事をする事にしましたが、今回ご縁があつての出会いを大切に今後交流を通じて理解を深めて行く為にも正式な締結が望まれるのではないかと考えます（吉田一誠）



OGCHONクラブ徐会長と固い握手

韓国は9月29日から10月3日の間旧盆による大型連休中でしたが大田クラブの安さん他のご尽力により万博会場ではVIP待遇で、待ち時間なしで人気のパビリオンの見学ができ、最後には万博の総裁（大臣）にも会見と言う望外の厚遇を受けました。又東海クラブの原田兄のお陰で全体のツアーも専任ガイドさんが付きっきりでムダな時間も全くなく、大変充実した旅行でありました。「酒の無い



大田EXPO VIP観覧

国へ行きたい」という希望は果たせなかった様ですが、行ったことが無いと言われながら何から何までお世話をいただいた池野兄にも感謝です。

参加者 坂口、池野、佐藤、三井、阿部、吉田

第15回アジア大会 報告

登録者が少なく、円高による海外参加者の影響もあり色々心配されていた大会も、750人余りの人々が集まり去る10月15日～17日の3日間神戸国際会議場とポートピアホテルを会場として盛大に行なわれました。

台湾150人、韓国90人を始めとしてフィリ

ピン、タイ、インドと改めてアジアに於ける
ワイズの拡がりを感じました。

'94年の国際大会はシンガポールで、次回
のアジア大会はスリランカで行われます。

ワイズを知る為にも一度参加されてはどう
でしょうか！今回の参加者<池野、吉田一>

《日本区より》

「ワイズの日」制定 11月10日

今期から「ワイズの日」が新しく制定され、
11月10日の前後の休日を利用して全国のワイ
ズメンが一斉に何らかの行動をすることで、
ワイズメンズクラブの存在を外に向けてPR
し、同時に内に向けては、クラブ内の団結と
融和をはかることを目的に創られたものであ
ります。

この行動については、「各部、各クラブの
地域的特性、クラブ事情などを考慮し、最も
効果のあるよう独自性をいかしてもらおう」と
いうことになっておりますので、各部、各ク
ラブ自由にお考えいただき、実施していただ
きたいと思っています。実施にはワイズの日
の目的だけは十分理解頂きますように。

〔グランパスクラブとして11月14日（日）
の国際協力街頭募金へ参加しましょう。〕

<ファンド>

◎10月のニコノートは名古屋クラブとの合同
例会の為、行いませんでしたが、ニコBOX
として集まったお金を名古屋クラブと人員割
りにて分割16,000円がファンドとなりました、
ありがとうございます。

◎十勝ファガイモ完売！

皆さんにお願いしました「ジャガイモ」
150箱は完売となりました。ご協力感谢您致
します。代金の支払いをお願いします。

1箱当り200円合計30,000円のファンドと
なりました。

93-94 出席表

93.9.20

No	例 会 氏 名	8 /9 第一例会	8 /24 第二例会	8 /28 中部部会	9 /12 根の上	9 /13 第一例会	9 /28 第二例会	10 /12 第一例会	ア ジ ア 大 会	10 /26 第二例会	出 席 ポ イ ン ト
1	阿部 一雄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9
2	荒川 恭次	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4
3	井川 幸吉	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7
4	池野 輝昭	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9
5	伊左治 真	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1
6	内垣内 登壘	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4
7	馬場 寅太郎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9
8	尾崎 史郎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8
9	加藤 道子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4
10	坂口 功祐	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10
11	板倉 洋	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7
12	佐藤 僑晃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6
13	滝川 眞充	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6
14	林 勝博	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3
15	三井 秀和	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10
16	宮木 常二郎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5
17	油口 直広	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5
18	吉田 一誠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12
19	吉田 正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9
20	高橋 栄造	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2
21	丹羽 真澄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6
22	木野村 映	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8
23	坂野 清治	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4

1993-1994年度役員

会 長	坂口
副 会 長	林、内垣内
書 記	三井、滝川
会 計	宮木、尾崎
E M C	吉田(一)、吉田(正)
YMCA.S	阿部、井川
C.S B.F	荒川、馬場、坂倉
I B C	佐藤、池野
ファンド	滝川、高橋、尾崎、宮木
プログラム	林、油口、加藤、丹羽
ブリテン	伊左治、内垣内、三井、 吉田(一)、木野村
直前会長	吉田一
連絡主事	木野村